

鴨池コミュニティ

公益財団法人 慈愛会

じあいコミュニティ 掲示板

健康・福祉・文化・学び × みとめあい、かかわりあい、ささえあう町 鴨池 ~地域の人々と一心団結ふるさとかもいけ~

令和4年6月 鴨池校区コミュニティ協議会と(公財)慈愛会は包括連携協定を締結しました。

公益財団法人 慈愛会 今村総合病院 掲示板

今村総合病院HPはコチラ▶



第8回 医療にまつわる 絵画コンクール

公益財団法人慈愛会 今村総合病院では、将来国を担う子供たちに医療機関を身近に感じてもらうため、鹿児島市・垂水市の小学生・中学生を対象に絵画作品を募集しました。今年はいくつかの冬季開催から夏季開催へ変更となり、子供たちの作品に触れるのは約1年半振りとなりました。丁寧に描かれた作品からは、ご応募いただいた皆さんの病院や医療に対する期待や希望がとてつもなく伝わってきました。

最優秀賞



城西中学校 2年 深水 千夏 さん

鴨池校区コミュニティ賞



鹿児島大学教育学部附属小学校 1年 崔 琴美 さん

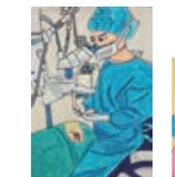
慈愛会賞



武小中学校 2年 近藤 大智 さん



鴨池小学校 4年 滝浪 あかり さん



城西中学校 1年 指宿 吾侍 さん



武中学校 1年 新福 心絆 さん

優秀賞



鹿児島大学教育学部附属小学校 4年 崔 愛美 さん



紫原中学校 3年 生駒 美果 さん

審査風景

後援をいただいた鴨池校区コミュニティ協議会 立元耕史事務局長をはじめ、公益財団法人慈愛会 納光弘会長、今村総合病院 常盤光弘院長、小児科 清田美智代医師による審査会をおこないました。どの作品も完成度が高く、審査は難航しましたが心躍る作品にわくわくするひと時を過ごさせていただきました。今回受賞されなかった方も、次回是非入賞を目指してご応募いただきますようお願い申し上げます。



表彰式

2024年11月2日(土)、かごしまオハナビルにて表彰式を執り行いました。今回ご応募いただいた全ての作品は2024年12月19日(木)から2025年1月4日(土)まで、山形屋ななテラスギャラリー(1号館7階)にて展示されます。ぜひご覧ください。



鴨池校区コミュニティ協議会 立元耕史事務局長
今回の受賞をきっかけに、さらに勉強や運動、絵画のような文化活動に一生懸命に取り組んでいただき、これからの明るい未来の糧となっていれば幸いです。



公益財団法人慈愛会 納光弘会長
ひとつひとつの作品をみてどの絵も素晴らしく驚きました。絵と同時に勉強も頑張ってる素晴らしい学生生活を送ってください。



今村総合病院 常盤光弘院長
医療職はまだ大変な状況です。その中で絵画コンクールにご応募いただいた作品にたくさん元気をもらいました。色々なことがAIのできる時代がきていますが、絵を描く心は人にしかできないことです。これからも絵や音楽への造詣を深めて人生を歩んでいただきたいと思います。

求人

①看護師パート募集

時給 1,240円~1,500円
仕事内容 外来・病棟業務など

鴨池校区限定求人

*すきま時間を利用して、一緒に働きませんか?
*勤務日数・時間・業務内容についてはご相談ください。
*未経験の方、60才以上の方も大歓迎です。

看護部採用サイトはコチラ



②ナースエイドパート募集 ※資格不要!

時給 960円~1,220円
仕事内容 病棟業務 / 患者さんの日常生活の支援や見守り(食事の配膳、シーツ交換やベッド周辺の清掃など環境整備)・書類整理など

※ナースエイドに関する詳細はお電話にてお問合せ下さい

申込方法 電話連絡の上、履歴書を右記住所へ送付 公益財団法人 慈愛会 今村総合病院 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町11-23 ☎099-251-2221 担当:中谷

鴨池校区を花で彩る活動



11月17日(日)11月とは思えない暖かさの中、まさご振興会はコミュニティ協議会のまちづくり部会協力のもと、商店街の花植イベントを実施しました。当日は30名以上の方にご参加いただき、皆さんの協力のおかげでスムーズに作業を進めることができました。街を花でいっぱいになりたいという思いに共感して集まった皆さんの姿に、大きな励ましをいただきました。今後も、この活動を通じて街を彩り、訪れる人々や住む人々に癒しを届けられるよう努力してまいります。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。(まちづくり部会)

真砂福祉館の防災訓練

11月15日(金)真砂福祉館において防災訓練が行われ、利用者や職員約50人が参加しました。訓練開始時刻の午前11時には3つの団体が施設を利用中でしたが、職員の呼びかけと誘導に利用者は適切に応じ、施設の外に避難をしました。訓練の指導を行った郡元分遣隊の細松浩信(ほそもみひろのぶ)隊長は「火災が起きた際はまず身の安全を確保してください。」と述べ、そして「次に119番通報です。電話では場所、建物の階数、何が燃えているかを慌てずはっきりと伝えることでより迅速な緊急出動ができます。」と話されました。また、在職7年目の小牧弘美館長は、「災害はいつ起きるか分かりません。災害発生時には利用者の皆さんを安全に誘導できるように全職員で手順の確認を常にしておきたいです。」と話されました。(広報部)



真砂町自主防災隊の防災訓練



11月17日(日)の10時から真砂公園において、真砂町自主防災隊による第8回防災訓練が実施されました。この防災訓練は真砂町5つの町内会が毎年合同で実施しているもので、各町内会から91名が参加。訓練では、真砂消防分団による消防演習や消火器の取り扱い説明と日本赤十字社によるAEDを用いた心肺蘇生訓練や応急手当の仕方等の説明がありました。また、公園の一部には防災備品(担架、車椅子、浮き輪等)や非常持ち出し品(非常食、救急医薬品、携帯ラジオ等)の展示も行い、訓練を兼ねた炊きだしでは豚汁の振る舞いも行われました。真砂町自主防災隊の隊長を務める真砂町六区町内会会長の朝照雄さん(77歳)は「皆さん熱心に訓練に参加されていました。防災はかねてからその準備や対応策等を常に考えておくことが大切ですね。」と話していました。(広報部)

